

団体名	特定非営利活動法人 国際交流の会とよなか(TIFA)							
事業名	外国人留学生のための相談窓口「ワンストップ・カフェ」							
実施期間	平成29年6月 1日～平成30年1月31日							
場 所	カフェ・サパナ(豊中市本町3-3-3) 他、必要に応じて銀行や市役所等に付き添い。							
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ	大学関係者	来場者等	合計
	61	37	0	5	10	2	0	115名

<実施内容>

外国人留学生(家族、卒業生を含む)の相談窓口を前年度に引き続いて開設しました。留学生が家族とともに安心して暮らせる環境を作るための活動です。ちょっとした困り事から、卒業後の進路相談、仕事さがし、家族連れの留学生の生活・育児・教育問題など、1人1人の状況に応じた親身な対応を心がけています。

【実施状況】

8ヶ月間で相談員が窓口にて待機したのは計133日。延べ98件の相談のうち留学生関係は61件(62%)。内、今年度からスタートした「TIFA多文化こどもカフェ」への参加者は28名(内 留学生14名)、子どもは38人でした。

【TIFA多文化こどもカフェ】

昨年度の相談状況より、家族連れで来日した留学生の多くが子どもの教育問題に悩んでいることがわかり、親子で参加できる交流と話し合いの場「TIFA多文化こどもカフェ」をスタートしました。回を重ねるごとに、「先生に母国のことを理解してもらえない」「教室で嫌がらせを受けているが我慢している」などの悩みを抱えながら、なかなか声をあげられないという共通の問題が浮き彫りになってきました。こどもカフェでは、小中学校の教師経験者が相談員に加わり、いっしょに解決策を考えていくことで、子どもたちが日本の学校で楽しく学び、生き生きと過ごせるよう手助けをしています。

<記録写真>



相談窓口を開設しているカフェ・サパナ



多文化こどもカフェの一コマ



相談の様子

<参加者からのコメント>

Cさん(こどもカフェに参加された地域の方(日本人))

日本へ来られている外国の人の話を聞いて、どう思うか、子育てしているか、学校に対してどう思っているか、よくわかり、考えさせられました。今後も、話を聞きながらできることをして、日本での子育てについての悩みを少しでもなくしていけるようにしていきたいと思いました。

Aさん(アゼルバイジャン人留学生)

I have participated many times and noticed that almost all of them was highly well organized. Please continue in the same speed. I'm very glad that I know TIFA.

Bさん(イギリス人留学生)

It is very helpful in helping foreign students to understand how to do things such as tax returns.